

第22回全国クラブチームサッカー選手権大会 岩手県大会 開催要項

1. 名称 第22回全国クラブチームサッカー選手権大会 岩手県大会
2. 主催 (財)日本サッカー協会、全国社会人サッカー連盟、
3. 主管 (社)岩手県サッカー協会・岩手県サッカー協会第1種委員会
岩手県社会人サッカー連盟
4. 協力 株式会社 モルテン
5. 開催期日 平成27年7月26日(日)、8月9日(日)
8月23日(日)

6. 開催会場 岩手フットボールセンター、富士大学グラウンド、盛岡南公園

7. 参加資格

(財)日本サッカー協会に登録された第1種(準加盟を含む)のクラブチームであって、同様に全国社会人サッカー連盟に登録されたチームであり、次の資格を有するものに限る。

- ① 平成27年度加盟登録手続きを完了し、会費納入済みであること。
- ② 参加チーム名は、Jリーグ・JFL・地域リーグ加盟チーム、自衛隊・自治体職員・大学・高専・専門学校の連盟加盟チームは出場できない。
- ③ 参加チームは、大学・高等専門学校・専門学校生の単独チームは認めない。但し、同一学校の選手が5名以内であれば認められる。
- ④ 参加選手は他のチームと二重登録されていないこと。
- ⑤ 東北社会人サッカーリーグ加盟チームは出場できない。
- ⑥ (財)日本サッカー協会発行の選手証を持参している選手に限る。
- ⑦ 外国籍選手は3名までエントリーを認め、3名が出場できる。
- ⑧ (財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、適用対象となる選手の年齢は第2種年代のみとし、同一「クラブ」内の2種登録チームから選手を参加させることができる。第1種・シニアの年代の選手は適用対象外とする。但し、2種登録選手は3名までエントリーを認め、3名までが出場できる。
- ⑨ 参加選手に疑義のある場合は、あらかじめ岩手県サッカー協会の意見を求めることとする。
- ⑩ 予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することは出来ない。

8. 大会形式

- ① 大会はすべてトーナメント方式で勝敗を決定する。
- ② 3位決定戦は行わない。

9. 競技会規定：大会実施年度の（財）日本サッカー協会競技規則による。

但し、以下の項目については特に特に本大会用として大会規定を定める。

- ① プレーの時間：60分（前・後半30分）
- ② ハーフタイムのインターバル：10分（前半終了から後半開始まで）
- ③ 試合の勝者を決定する方法（60分で勝敗は決しない場合）：ペナルティーキック方式により次戦への進出チームを決定する。

但し、準決勝戦と決勝戦はその前に20分の延長戦1回をおこなう。

PK戦に入る前のインターバル：1分

延長戦に入る前のインターバル：3分

- ④ 交代できる選手の数：5名
- ⑤ 交代要員の選手の数：7名（1チームの登録選手は22名までとし1試合の交替は、試合開始前に通告した最大7名の中から、主審の許可を得て5名まで交替することができる。）
- ⑥ テクニカルエリア：設置する。
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。指示を与えた後は所定の位置に戻らなければならない。必要な場合は通訳の同行が認められる。
- ⑦ ベンチに入ることができる人数：12名（交代要員選手7名、役員5名）
- ⑧ 第4の審判員：配置しない。
- ⑨ ロスタイムの表示：実施する。（表示または口頭により伝える。）
- ⑩ 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数：2名
- ⑪ 退場を命じられた選手は、次の1試合に出場することができず、以後の処置については本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ⑫ 本大会期間中 警告が2回になった選手は次の1試合の出場を停止する。
なお東北大会へは本大会の警告累積は持ち越さない。
- ⑬ チームが試合時間に遅れた場合は、いかなる理由があろうとも不戦敗扱いとする。尚、出場チームが棄権した場合、これに類する重大な瑕疵があった場合には、次年度の本大会には出場できないものとし、その後の処置については、大会規律委員会が裁定する。
- ⑭ 大会使用球は、「モルテン：ヴァンタジオサッカーボール」を使用する。
- ⑮ 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
- ⑯ 選手の資格確認については、日本サッカー協会発行の「選手証（写真貼付）」により各試合30分前に両チームの全員をチェックし、試合開始直前に先発メンバー11名のチェックを再度行う。
- ⑰ ベンチは、組合せ番号の若いチームが本部席から見て左側とする。

10. 参加申込

- (1) 参加申込し得る人員は、各チーム役員5名・選手22名を最大とする。
監督が選手として出場しようとする場合はこれを含まなければならない。
- (2) 参加希望チームは、今回送付した「参加申込書」に記載して事務局に返送するか、岩手県サッカー協会ホームページか、今回事務局からEメール送信した様式をダウンロードして必要事項を記載し事務局にEメール送信すること。
- (3) 県大会に出場できる選手は、参加申込書に記載された選手に限る。
その後のエントリー変更は認めない。
- (4) 参加申込書作成、大会事務局へ送付時点で「日本サッカー協会登録」を完了していること。

11. 申込締切

平成27年 7月10日(金) 24:00 【7月11日参加費振込み口座確認します】

□ 「参加申込書」**必着**

12. 申し込み送付先Eメールアドレス

「参加申込書」は、下記 Eメールで受け付けいたします。

ifa.kategory-1-b0713@eos.ocn.ne.jp

※ 「参加申込書」は、岩手県サッカー協会ホームページか、今回事務局からEメール送信した様式をダウンロードしてご利用ください。

※ 事務局では【Kickoff 管理システム】から平成26年度日本サッカー協会登録申請の『加盟登録団体 チーム情報 と 選手登録一覧』でチェックします。

13. 大会参加料

参 加 費 = 25,000円

1チーム 25,000円を下記指定の口座にチーム名で振り込むものとする。

■ 金融機関名	岩手銀行	盛支店
■ 口座番号	普通口座	1218507
■ 口座名	クラブ選手権	事務局 菅生新一
■ 住 所	大船渡市立根町字中野86	
■ 電話番号	090-3365-2785	

14. 組合せ抽選

7月12日(日)に関係者立会いで行います。

参加各チームには7月15日(火)夜にメール配信いたします。

□ 参加費の納入が確認されない場合には抽選時に削除いたします。

15. 問い合わせ

岩手県社会人サッカー連盟 事務局 菅生 新一 090-3365-2785

16. ユニフォーム：大会実施年度の（財）日本サッカー協会ユニフォーム規程による。

但し、以下の項目については特に本大会用として規定に定める。

- (1) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）については、正の他に副として、正と色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- (1) ユニフォームの色彩、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- (2) ユニフォームへの広告表示については（財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- (3) ユニフォームに他のチーム（各国代表・プロクラブチーム等）のエンブレム等が着いているものは着用できない。

17. 表彰

優勝、準優勝チームは9月19日（土）～9月21日（月）に福島県で開催される東北大会への出場権を得る。

18. 傷害補償：試合会場ではケガ等の処置はできません。参加選手は健康保険証を持参し、必ずスポーツ傷害保険に加入しておくこと。

19. その他

- (1) 1回戦、2回戦では、貴チームの試合の前後の試合に副審1名と本部補助員1名の配置を必ず割り当てします。 ※ 必ず選手でない者で審判有資格者の帯同をお願いします。
- (2) 準決勝戦以上では帯同審判員の割り当てはありません。大会事務局で手配いたします。
- (3) 「審判割り当て表」は後日「組合せ表」と一緒に配信します。
- (4) 参加申し込み書の「緊急連絡先 携帯電話・FAX番号」は必ず記載してください。記載なき場合には、突発的な時間変更、会場変更等に対応できかねます。【※ この情報はプログラムに掲載する場合に削除します】
- (5) 本大会要項に規定されていない事項については大会実施委員会において協議のうえ決定する。
- (6) 参加資格に違反し、そのほか不都合な行為のあったときは、チームの出場を停止する。
- (7) 最近試合会場での節度の無い行動が発覚し、問題となっております。
 - タバコの吸殻、ゴミの持ち帰りは、必ず励行してください。
 - 立小便等は特にも謹んでください。